

非常持出品

- 非常持出品は、すぐ取り出せる場所にまとめて保管しておきましょう。
- 家族構成など必要に応じて準備しましょう。乳幼児やお年寄りなどで特に必要なものがあれば付け加えておきましょう。
- 非常持出品は定期的に点検をし、保存状態や使用期限などをチェックして、必要に応じて新しいものに交換しましょう。



一次持出品(例)

一次持ち出し品は大きな地震が発生して避難する際、最初に持ち出すべきものです。

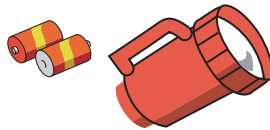
貴重品

現金(10円があると公衆電話利用に便利)、預金通帳、印鑑、免許証、保険証など。



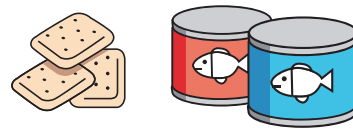
懐中電燈

できれば1人に1つ。予備電池も用意。

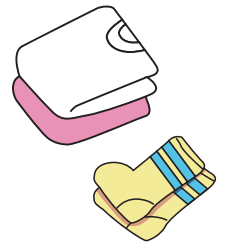


非常食

カンパンや缶詰など火を通さなくても食べられるものや栓抜きなど。

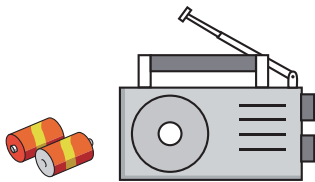


タオル・下着・靴下など



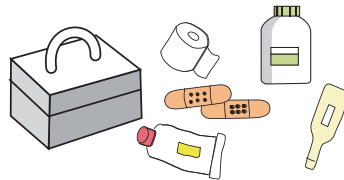
携帯ラジオ

AM、FM両方が聞けるものを。予備電池など。



救急医薬品・常備薬

ばんそうこう、傷薬、包帯、胃腸薬、持病のある方は常備薬など。



その他

ティッシュ、軍手、ロープ、マッチ、洗面用具、生理用品など。



二次持出品(例)

大災害時に、組織的に救援・復旧活動が軌道に乗るまで、最低3日間は自活できるようにしておきましょう。

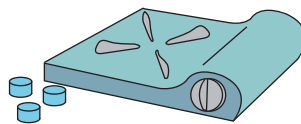
食料

米や簡単な調理で食べられる食品など。



燃料

卓上コンロや固形燃料など。



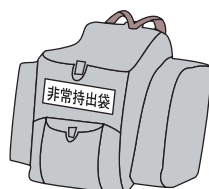
飲料水

1人1日3リットルが目安。ポリタンクなどに保存しておきましょう。



枕元には

●夜中の地震に備えて、懐中電灯、ラジオ、靴などを用意し、袋に入れておきましょう。



車の中には

●バール、ジャッキ、テント、毛布、寝袋、ビニールシートなども車の中や取りやすい場所に用意しましょう。

